

都市ビル環境の日

2017年(第23回)テーマ

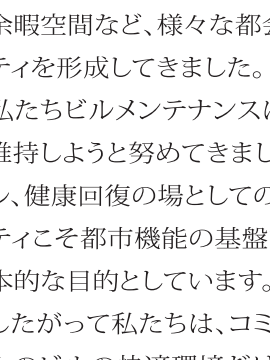
建築物環境衛生サービスの新たな時代へII

ロボット活用時代に向けて



公益社団法人 福岡県ビルメンテナンス協会

2017年(第23回)「都市ビル環境の日」にあたって



人とロボット協働による環境衛生サービスの品質向上を目指して

「都市ビル環境の日」行事も皆さまのご支援を頂き、本年第23回を迎えます。初回より永年にわたりご後援を賜っています県はじめ各行政機関と、継続的な協賛を頂いております関係協力団体の皆さまへ深甚なる感謝を申し上げます。

ここ数年、本行事は地球温暖化の影響を斯業の地域レベルの事業でどう対処していくかを底流主題として取り組んでまいりました。今夏の九州北部豪雨災害発生時の要因とも思われる異常気象先兆化現象は、まさに当行事が20年前を警鐘を鳴らし続けている証しとも言えるでしょう。さらに昨年は、業界の「人手不足」問題の深刻化を予見し、一つの改善策としてのロボット機能導入を提言したところで、本年はそれをテーマを深化させ「ロボット活用時代」を拓くデモンストレーションを久留米会場にて開催します。

ロボット化と聞くとも既にビルメン業の存在基礎を脅かすのではないかと危惧される方も多くおられると思いますが、顧客視点と時代の要求に鑑みたくはロボット社会の出現は必然と考えます。大事なことは、私たちが業界の基である「清廉な人材」の労働集約力(≒汗)はロボットに移殖し、培われた現場のノウハウを技術品質管理力(≒知恵)へと転換させていくことです。この業態改革の肝は、まさにクリーンクルーとロボットの共生化に他なりません。その新時代の萌芽を久留米会場で実感して頂ければ幸いです。奇しくも久留米は近代産業発祥の地でもあります。「からくり儀右衛門」こと田中久重(東芝創業者)も輩出した土地柄です。どうぞ各層多数のご参加を頂き、未来からの織綱(ともづな)を力強く引き寄せて頂きますようお願い申し上げます。行事開催の御礼のご挨拶と致します。

10月4日「都市ビル環境の日」設定趣旨

コミュニティの快適な環境創造をめざして

林立するビル、縦横に走る高速道路、地下を走る鉄道。都市のイメージは、巨大な構造物で語られがちです。しかし、その都市のなかでは日々仕事に汗を流し、営々と生活を続けている多くの人々がいることを忘れてはなりません。人間の生命活動から考えるならば、都市は人々が交差するコミュニティと捉えることができます。生活空間、仕事空間、あるいは余暇空間など、様々な空間のなかで小さなコミュニティを築き、そのコミュニティが交流し合いながら大きなコミュニティを形成してまいります。

私たちビルメンテナンスは、ビルという構造物を事にメンテナンスするだけでなく、このコミュニティを常に快適な状態に維持しようと努めてきました。仕事の場としての事務所ビル、生活の場としての高層住宅ビル、余暇の場としての興業ビル、健康回復の場としての病院ビル。ビルは都市機能の重要な要素というだけでなく、そのビルで営まれる様々なコミュニティこそ都市機能の基盤であり、私たちは、そのコミュニティを安全かつ衛生的で、快適な環境に創り上げていくことを基本的な目的としています。

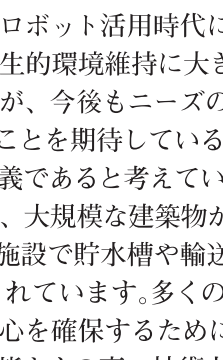
したがって私たちは、コミュニティの結び付きで形成された都市の環境全般に対しても無関心ではいられません。個々のビルの快適環境だけでは、都市環境はバランスを欠きます。個々のビルが所属する地域の環境を良好にしてはじめて、そのビルが地域コミュニティに存在する意味があると考えます。その積み重ねのなかで都市全体を快適な環境に創り上げ、市民が豊かな生活を送ることができる都市に育てていかなければなりません。

福岡県は、福岡市と北九州市の百万都市を抱えながらも、幸いにして自然と身近に接する環境に恵まれています。私たちは、その自然と融合できる都市環境を築き上げていかなければなりません。

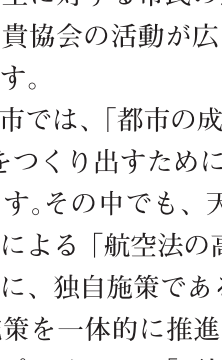
公益社団法人福岡県ビルメンテナンス協会は、自らの仕事で都市との強い結び付きの環境を考え、住みよい街づくりに貢献していくことを目的として、10月4日を「都市ビル環境の日」と定め、県民に都市の環境づくりを積極的にアピールしてまいります。

「都市ビル環境の日」に寄せて

message



福岡県知事 小川 洋



福岡市長 高島 宗一郎

環境衛生に対する県民の皆さまの意識が いっそう高まることを期待しております

「都市ビル環境の日」の記念行事が盛大に開催されますことを、心からお喜び申し上げます。公益社団法人福岡県ビルメンテナンス協会におかれましては、建築物の衛生的で快適な環境と安全性を確保するための、日頃から建築物のメンテナンス業務を通じて技術や知識の向上に努められているとともに、地域の環境衛生の改善にご尽力いただいております。

毎年10月4日の「都市ビル環境の日」に開催される本記念行事では、シンポジウムや子ども絵画コンクールの開催、清掃美化活動「クリーンアップ福岡」の実施など、県民の建築物環境衛生の意識向上のために幅広く取り組んでいただき、深く感謝いたします。本年のシンポジウムのテーマである「建築物環境衛生サービスの新たな時代へII-ロボット活用時代に向けて」について、建築物の衛生的環境維持に大きく貢献している環境衛生サービスが、今後ニーズの多様化を捉えながら発展していくことを期待しているところであり、本テーマは大変有意義であるとと考えています。

経済の発展に伴い、大規模な建築物が増加した現代においては、多くの施設で貯水槽や輸送ポンプを経由して飲料水が供給されています。多くの人が使用する飲料水の安全・安心を確保するためには、ビルメンテナンス業に携わる皆さまの高い技術力と豊富な経験が不可欠であり、貴協会がその役割を担っています。

県として、建築物やその設備が適正に管理され、利用される県民の皆さまが安心して快適に暮らす社会づくりを目指しています。今後とも、貴協会のご協力をよろしくお願いたします。

本年行われるさまざまな行事を通じて、環境衛生に対する県民の皆さまの意識がいっそう高まることを期待するとともに、記念行事のご成功と貴協会の今後ますますのご発展、会員の皆さまのご健勝とご活躍を心から祈念いたします。

「天神ビッグバン」をはじめとする諸施策へのご協力をお願いします

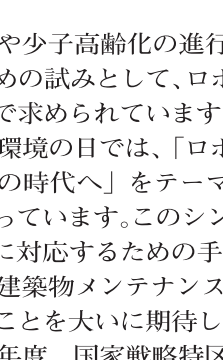
「都市ビル環境の日」行事が盛大に開催されますことを、心からお喜び申し上げます。公益社団法人福岡県ビルメンテナンス協会の皆様におかれましては、建築物の衛生的で快適な環境を確保するため、日頃から専門情報の発信や各種講習会の開催などにより、業界全体のレベルアップにご尽力いただいていることに深く敬意を表しますとともに、街の清掃活動などを通じて、建築物の環境衛生にとどまらず、快適で住みよくなる街づくりに御貢献いただいております。その中でも、天神地区においては、国家戦略特区による「航空法の高さ制限の特例承認」の獲得を契機に、独自施策である「容積率の緩和」などの様々な施策を一体的に推進し、「新たな空間と雇用を創出すプロジェクト「天神ビッグバン」」に取り組みんでいます。

国内外の人々を引き付けるまちづくりを進めていくにあたっては、快適な都市環境づくりの担い手が不可欠です。ビルメンテナンスに携わる高い技術と豊富な経験をお持ちの皆様には、これまで以上に本市の施策への御支援・御協力を賜りますようお願い申し上げます。

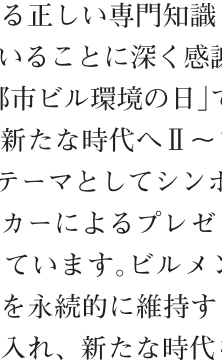
結びに、貴協会の今後ますますの御発展と会員の皆様の御健勝、御活躍を心から祈念いたします。

「都市ビル環境の日」に寄せて

message



北九州市長 北橋 健治



久留米市長 檜原 利則

介護ロボット等の導入など北九州モデルの実現に取り組んでまいります

「都市ビル環境の日」の記念行事が盛大に開催されますことを、心からお喜び申し上げます。公益社団法人福岡県ビルメンテナンス協会の皆様におかれましては、建築物の衛生的で快適な環境と安全性を確保するための、日頃から建築物のメンテナンス業務を通じて技術や知識の向上に努められているとともに、地域の環境衛生の改善にご尽力いただいております。

近年、人口の減少や少子高齢化の進行に伴う労働力の減少を解決するための試みとして、ロボットを活用したサービスが多方面で求められています。

今年度の都市ビル環境の日では、「ロボット活用による建築物メンテナンスサービスの時代へII」をテーマにしたシンポジウムが実施されます。このシンポジウムが今年度にはないサービスに対応するための手がかりとなり、また、皆様の優れた建築物メンテナンスの技術や知識が次代へ継承されることを大いに期待しております。

北九州市では、昨年度、国家戦略特区制度を活用して、介護施設での介護ロボット等の実証を行い、今年度からその導入と評価、介護職員を対象とした介護ロボットマスター育成講習などを着手しており、本市が目指す「先進的介護」の北九州モデルの実現に向け取り組むを加速しています。

また、北九州空港への国際定期便やクルーズ船の就航など、今年2月の増加に向けて追い風が吹いており、さらに今年2月には、ミクニワールドスタジアム北九州が完成するなど、新たな人の流れにぞいびが生まれています。

今後とも、誰もが夢と希望を持ちながら、安心していきいきと暮らせる住みよいまちづくりに取り組んでまいりますので、引き続き、貴協会のご協力をよろしくお願い申し上げます。

結びに、公益社団法人福岡県ビルメンテナンス協会の今後ますますのご発展と、会員の皆様のご健勝を祈念いたします。

住みやすいまちづくりのための快適な環境づくり活動に期待します

「都市ビル環境の日」の記念行事が盛大に開催されますことを、心からお喜び申し上げます。公益社団法人福岡県ビルメンテナンス協会の皆様におかれましては、建築物における衛生的で健康的な、かつ快適な生活環境の保持推進を図るため、また、安全・安心な環境の構築を行うために日頃から建築物に関する正しい専門知識と技術の普及にご尽力いただいていることに深く感謝申し上げます。

今年度の「都市ビル環境の日」では、「建築物環境衛生サービスの新たな時代へII-ロボット活用時代に向けて」をテーマとしてシンポジウムが開催され、ロボットメーカーによるプレゼンテーションが実施されると伺っています。ビルメンテナンス業の高品質なサービスを永続的に維持するため、先端技術を積極的に取り入れ、新たな時代を切り開いていくことをその試みに深く敬意を表します。

さて、シンポジウムが開催されます久留米シティプラザは、昨年4月に、文化施設としての機能、医療や企業の発展・交流を促進するためのコンベンション機能、そして、中心市街地活性化の中核的機能を併せ持った施設として開館いたしました。この久留米シティプラザを核として、まちの活性化と賑わいづくりを加速させ、また、恵まれた自然環境、充実した都市機能など素晴らしい地域資源にさらに磨きをかけ、今後とも、住みよいまちづくりを、久留米を目指して取り組みを進めるところです。そのためにも、安全で衛生的な都市環境づくりが必要不可欠であり、今後とも貴協会のご協力をお願いいたします。

結びになります、公益社団法人福岡県ビルメンテナンス協会の今後ますますのご発展と、会員の皆さまのご活躍を心から祈念いたします。

Theme

建築物環境衛生サービスの新たな時代へII ~ロボット活用時代に向けて~

建物における衛生的環境の確保に関する法律(建築物衛生法)は、建物維持管理に関し、環境衛生上必要な事項等を定めることにより、公衆衛生の向上及び増進に資することを目的として昭和45年に制定されました。近年、衛生的で快適な生活環境への社会的ニーズの高まりや環境に配慮した建物への関心が高まることにより、グローバルに伴う多様な利用に対するサービスの多様化など、建物管理を取り巻く状況は大きく変化しています。また、建築物環境衛生サービスを提供するビルメンテナンス業は労働集約型産業であり、建物の衛生的環境維持のための高品質なサービス提供と維持には安定した労働力が不可欠ですが、近年の人材不足によるサービスの品質低下の事態に直面しています。そこで、これからのビルメンテナンス業におけるロボット活用によるサービスを体系的に維持できる仕組みを考える必要があり、今回はビルメンテナンス業におけるロボット活用に関するロボット活用を当て、これからの建築物環境衛生サービスの維持のための取り組みを考えたこととしました。

当協会の責務として、衛生的環境の確保のため、いかにして建築物環境衛生サービスを継続提供することで社会に貢献できるか、尚且つ人口減少時代に即したビルメンテナンス業はこれからどうあるべきかを一緒に考えてまいります。

Program

■日 時 平成29年10月4日(水) 14:00~16:50

■会 場 久留米シティプラザ 六角堂広場(久留米市六ツ門町8-1)

Table with 2 columns: Time and Event. Includes 13:30 Reception, 14:00 Opening, 14:05 Guest Introduction, 14:20 10th Children's Drawing Contest, 14:45 Robot Maker Presentation, 16:50 Closing.

Concours

第10回子ども絵画コンクール

Table with 2 columns: Region and Venue. Includes Fukuoka, Kitakyushu, and Kurume regions with their respective venues and dates.

Robot Presentation

■出展ロボットメーカー

- 1 シーバイエス株式会社: 床洗浄ロボット スウィングロボット1650 エアロボット1850
- 2 アマノ株式会社: 清掃ロボット RV-380IX (業務用ロボット掃除機) SE-500IX (ロボット床面洗浄機)
- 3 株式会社マキタ: ロボットクレーン ロボフロ RC200DZ
- 4 中西金属工業株式会社: 自動床洗浄ロボット ロボクリーパー
- 5 株式会社テムザック: 介護用電動車椅子 アクティブチェア・ロテム
- 6 ドローンスクール・ジャパン 福岡東校: 赤外線カメラ搭載ドローン スカイフュージョン



Clean Up FUKUOKA

日 時 平成29年10月4日(水) 9:30~11:00

会 場 福岡県内主要都市中心部及び会員受託物件の周辺公共施設の清掃及びゴミ収集等を実施

「クリーンアップ福岡」に参集!

都市ビル環境の日 部会

吉次 正利 吉次商事株式会社



*写真はいずれも2016年10月4日実施分

会 場

久留米シティプラザ 六角堂広場

〒830-0031 久留米市六ツ門町8-1 TEL. (0942) 36-3000



主 催

公益社団法人 福岡県ビルメンテナンス協会

〒812-0011 福岡市博多区博多駅前1丁目15番12号 豊田ビル2階 TEL. (092) 481-0431 FAX. (092) 481-0432

後 援

福岡県

協 賛

公益社団法人日本建築衛生管理教育センター

一般社団法人福岡県警備協会

公益社団法人福岡県産業廃棄物協会

公益社団法人福岡県建築士会

一般社団法人マンション管理業協会九州支部

一般社団法人全国管洗浄協会

一般社団法人西日本飲料水管理協会

福岡県管工事業協同組合連合会

一般社団法人福岡県バストコントロール協会

一般社団法人九州外装クリーニング協会